

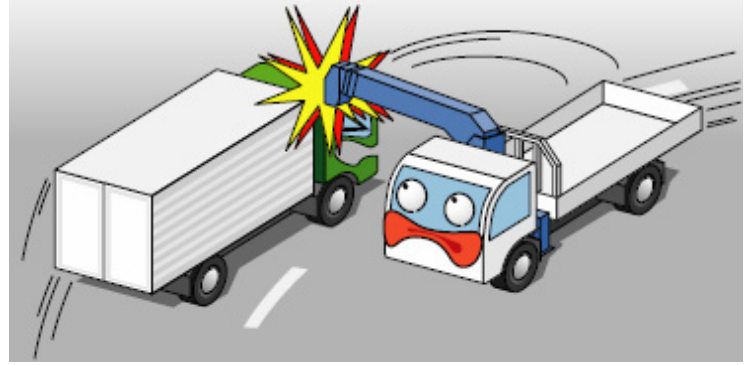
事故事例

走行中ブームが旋回し、対向車と接触【ロープ固定仕様】

カーゴクレーン

事故発生状況

走行中、ブームが旋回し、ブーム先端と対向車が接触した。



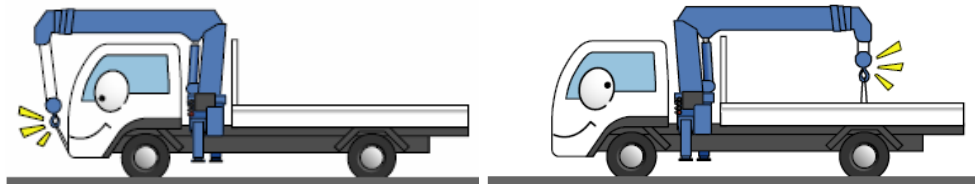
原因

- ・フックの固定が不適切だった。
- ・旋回装置が故障していた。

対策

1. 車両走行前

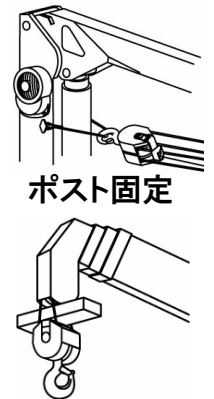
必ず車体にフックを固定してください。
クレーン部にフックを固定しても確実ではありません。



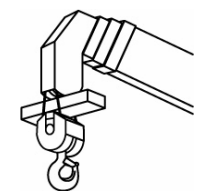
※エアバック装着車はフックを車両フロントバンパに固定しないでください。
走行中にフックが揺れて、エアバックが誤作動する恐れがあります。



禁止

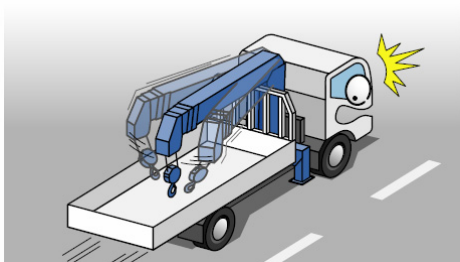


ポスト固定



木を挟んでのフック固定

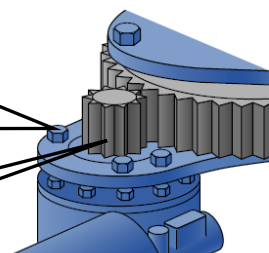
2. 走行中に旋回装置の異常(ガタツキ等)を感じた場合は、直ちにフックの固定を確認し、指定サービス工場での点検・修理を行ってください。



旋回にガタツキ！

旋回減速機取り付けボルトの、緩みの有無を確認

ピニオンギアの損傷や軸のガタの有無を確認



3. 定期自主検査(月例・年次検査)を確実に行ってください。